

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

5－3 (1) 災害対策の強化に向けて

④ 津波への対策強化

南海トラフ等で起きる巨大地震の津波被害を想定し、防潮堤等の見直しや津波避難ビルの確保など、各市町村と連携し、取り組み強化に努めること。

（回答）

府の南海トラフ巨大地震による津波被害想定については、昨年11月に大阪府防災会議に南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会を設置し、学識経験者にご参画を頂いて、科学的、客観的な観点から府域の詳細な被害想定と災害対策の方向性について検討している。

国から年度内に示される予定の経済被害の想定（2次公表）についても、その内容を検証し、市町村ごとの詳細な被害想定を明らかにした上で、大阪府地域防災計画の修正及び地震防災アクションプランの改定を進める。

津波避難ビルの確保など避難対策については、府民の生命を守ることを最優先に、計画の見直しを待たずに各市町で取り組みが進められており、引き続き、連携して取り組んでいきます。

また、防潮堤等の土木構造物については、新たに設置した南海トラフ巨大地震土木構造物耐震対策検討部会において、新たな地震動や津波の予測に基づく点検に既に着手している。今後は、点検結果を踏まえ、必要なハード対策の検討や地震防災アクションプログラムの見直しを行うなど、着実に地震・津波対策を進めていきます。

（回答部局課名）

政策企画部 危機管理課

都市整備部 事業管理室